

4.点灯確認・・・スイッチ引きひもを引いて点灯順序を確認してください。（４段切り換えスイッチ付きです。）

- ランプの口金がランプソケットにしっかりと差し込まれているか確認してください。
- 保安球がゆるんでいないか確認してください。

全灯100%点灯(*1)

全灯調光点灯(*1)
やや暗くなります

保安球点灯

消 灯

*1 所定の明るさになるまで数秒かかることがあります。

蛍光灯の交換

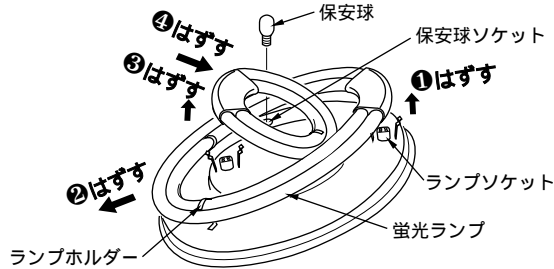
①電源を切り、器具を天井からおろし、セードをはずしてください。

- 器具を置く場合は、平らな場所に静かに置いてください。

②蛍光灯をランプソケットからはずしたのち、ランプホルダーからはずしてください。

⚠注意

消灯直後は蛍光灯が熱くなっていますのでしばらくしてから取りはずしてください。



③はずすときと逆の順序で交換用蛍光灯を取り付け、セードを本体に取り付けてください。

④器具を持ち上げ、フックまたは埋込形引掛シーリングローゼットの爪にチェーンを引っ掛けた後、配線部品に接続してください。３ページ「２．器具の取り付け」をご参照ください。

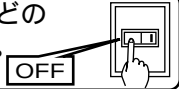
⑤スイッチ引きひも（器具のスイッチ）または、壁スイッチで点滅操作をおこない点灯確認してください。

*蛍光灯が点灯している状態、または、蛍光灯が切れて通電されている状態でランプ交換をした場合、交換したランプは点灯しませんので必ず点滅操作をおこない、点灯確認してください。

保守とお手入れ

常に明るくご使用いただくために定期的にお手入れをしてください。

！お手入れの際や、蛍光灯・保安球などの交換の際は、必ず電源を切ってください。
*感電の原因となります。



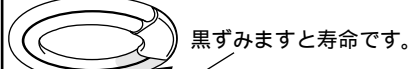
■器具のお手入れ

- ・虫やほこりなどで汚れましたら、きれいな布で軽くはたき落としてください。汚れが落ちない場合は、きれいな布を石けん水に浸してよくしぼったのちふき取ってください。
- ・化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書に従ってください。

○お手入れの際、みがき粉やベンジンなどでふいたり熱湯や殺虫剤をかけないでください。
*傷、変色の原因となります。

■蛍光灯の交換時期について

●蛍光灯は口金付近が黒ずみますと寿命ですので、新しい蛍光灯と交換してください。



！日立パールミック４０形・１００形をお求めください。

■蛍光灯取り扱い上のご注意

●点灯時および消灯直後は、蛍光灯が熱くなっていますので、触らないでください。



*やけどの原因となります。

●ランプホルダーやスイッチ引きひものつまみを強く当てないでください。



*傷が付きランプ破損の原因となります。

仕様

定格電圧	周波数	消費電力	適合ランプ	保安球
交流１００Ｖ	５０Ｈｚ - ６０Ｈｚ 共用	１３０Ｗ	FHD１００ FHD４０	ナツメ球５Ｗ（口金：Ｅ１２）

アフターサービス

- もし器具に異常が生じた場合は、直ちに電源を切り、お買い上げの販売店に、器具の形式（器具銘板に表示してあります。）・故障状況を連絡のうえ、修理を依頼してください。

お客様メモ

後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき役立ちます。

購入店名

電話

ご購入年月日

年 月 日

日立ライティング株式会社

〒101-0041 東京都千代田区神田須田町2-5-2 電話(03)3255-5256

取扱説明書

保管用

日立蛍光灯器具

リングライト | ペアルミックIC 140W形

HITACHI
Inspire the Next

このたびは日立蛍光灯器具をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。
- 本文中の図記号の意味は次の通りです。



「禁止」を表します。



「接触禁止」を表します。



分解しないでください。



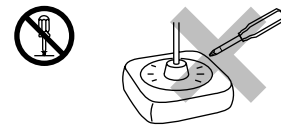
「必ずしてほしい行為」を表します。

安全上のご注意

⚠警告

■器具の改造、構成部品（ソケット・スイッチなど）の交換はしないでください。

*火災・感電・落下などの原因となります。



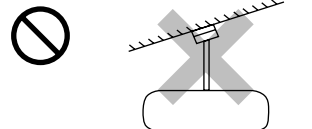
■器具のすきまに金属類（ヘアピン・針金など）を差し込まないでください。

*感電の原因となります。

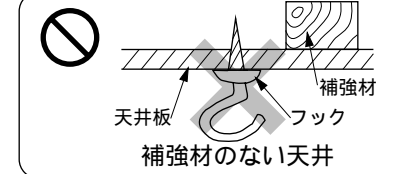
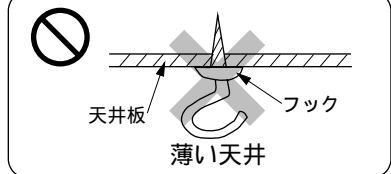


■傾斜した場所には取り付けないでください。

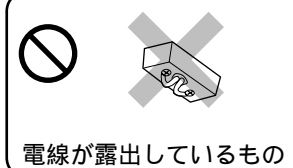
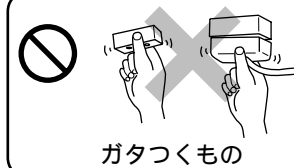
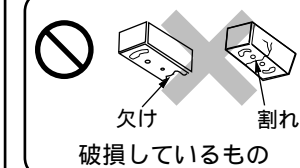
*器具落下の原因となります。



- このような場所には、フックを取り付けしないでください。
*器具落下の原因となります。



- このような配線部品に取り付けしないでください。
*火災・感電・器具落下の原因となります。



電気工事店（有資格者）に依頼して配線部品を交換してください。
*しろうと工事は危険です。また法律で禁じられています。

⚠注意

- 定格電圧 交流１００Ｖ以外で使用しないでください。
*過熱し、火災の原因となります。
- 浴室などの湿気の多い場所や常時温度の高い場所（３５℃以上）では、使用しないでください。
*絶縁性能が低下し、火災・感電の原因となります。
- 屋内専用器具です。屋外で使用しないでください。
*火災・感電の原因となります。
- 調光器（当社商品名ライトロール）との併用はしないでください。
*過熱し、火災の原因となります。
- お手入れの際や、蛍光灯・保安球などの交換の際は必ず電源を切ってください。
*感電の原因となります。

- 点灯時および消灯直後は、蛍光灯が熱くなっておりますのでさわらないでください。
*やけどの原因となります。
- スイッチ引きひもを強く引いたり、無理な力をくわえないでください。
*器具落下・スイッチ故障の原因となります。
- 器具にボールなど物をぶつけたり、衝撃を与えないでください。
*器具落下の原因となります。
- 器具を布や紙などで覆わないでください。
*過熱し、火災の原因となります。
- 器具の真下にストーブなどを置かないでください。
*過熱し、火災の原因となります。

このようなことにもご注意ください

- ・山間部や鉄筋建物など、電波の弱い地域では、ラジオや屋内アンテナ使用のテレビに影響することがあります。
- ・器具の近くでは、ラジオやテレビに雑音が入ったり、赤外線リモコンが動作しにくいことがごくまれにあります。
- ・周囲温度５℃以下では、点灯しにくいことが、ごくまれにあります。
- ・室温が低い場合には、ランプの特性上、100%の明るさになるまで数分かかる場合があります。